HP Sure Start Gen3ご紹介資料

株式会社 日本HP
2017年2月

HPのセキュリティにおけるリーダーシップ

✓多層防御

OSの下位から上位レイヤまでを網羅した防御機能を提供

✓追加費用不要

プリインストールもしくは無償ダウンロードにて提供

✓管理可能なセキュリティ

セキュリティポリシーをリモートから徹底

これらを

世界で最初のイノベーションと共に提供

自己回復型BIOS、内蔵プライバシースクリーン、モバイルデバイスによる自動ログインなど業界初のセキュリティ機能

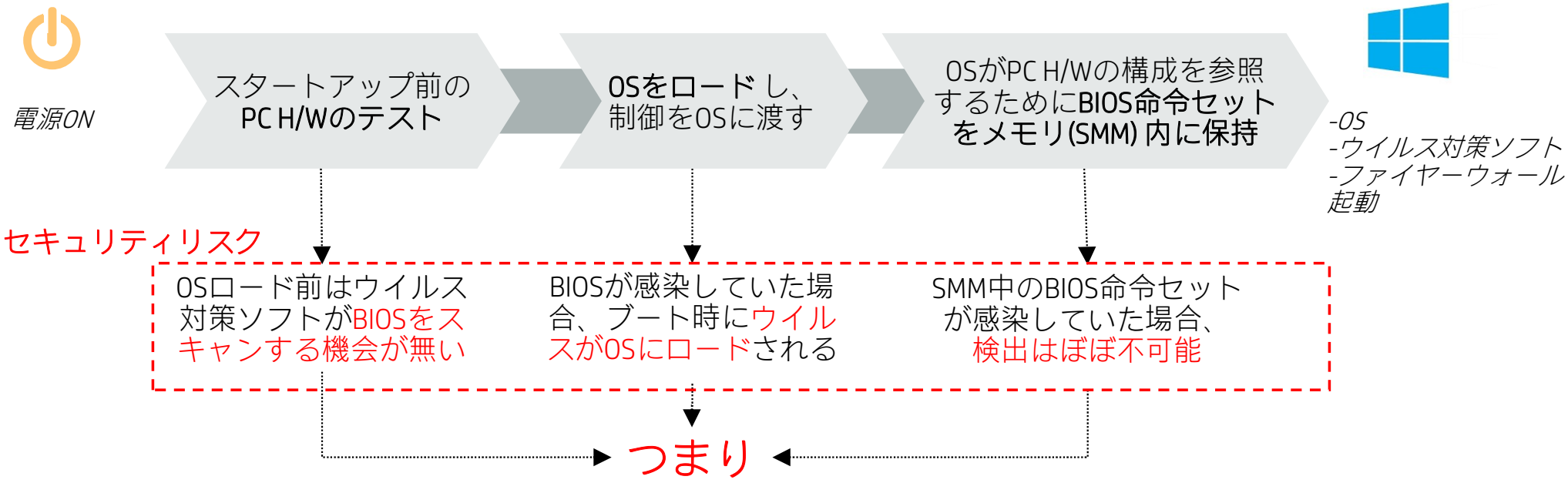
HPのセキュリティイノベーション

- HP Sure Start Gen3：BIOSへの攻撃を検知し自動復旧、OS起動前の
- HP Client Security Suite：デバイスアクセス制限、Windowsパスワード復元、パスワード管理を多要素認証で実現
- HP WorkWise：スマートフォンの距離情報に基づくログイン、PCの異常(不正アクセス、温度の上昇、バッテリ残量低下)をスマートフォンに通知
- HP Sure View：公共の場におけるビジュアルハッキングから保護、内蔵プライバシースクリーン
- HP Manageability Integration Kit：ユーザーもしくはマルウェアによりセキュリティ機能をOffにさせない、リモートからの資産管理
- HP Sure Click：マルウェアやウィルスに感染したWebサイトからPCを守る、ハードウェアベースのブラウジングセキュリティ

世界で最も安全で、管理性に優れたビジネスPC[1]

BIOS保護の重要性

BIOSの主な機能:



もしBIOSが侵害されると、他の保護機構は完全に無意味

- PCが完全に利用不能になる
- 認証情報とデータが盗まれる
- ランサムウェアのロード

業界初かつ唯一！
ランタイム侵入検知機能を持つ自己回復型BIOS

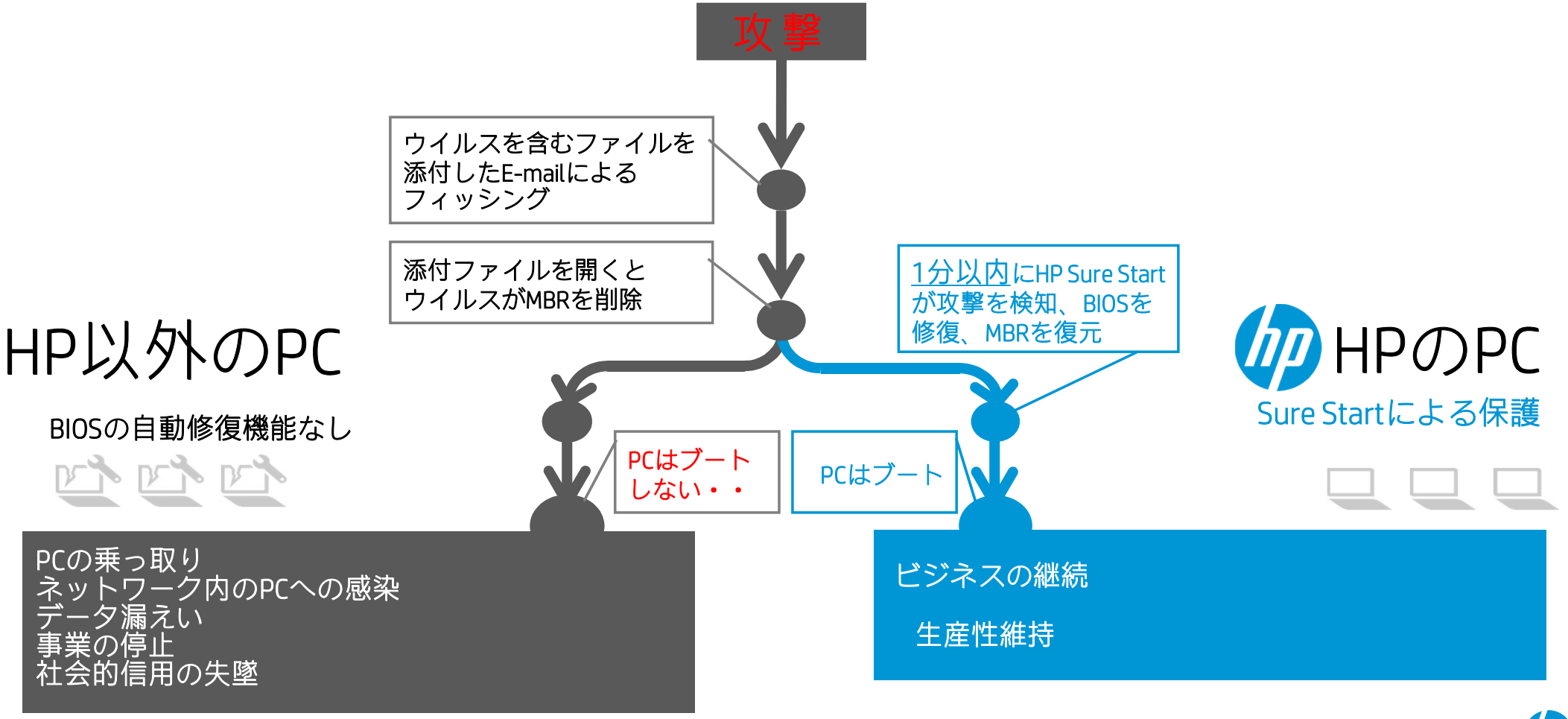
HP SURE START GEN3

✓ランタイム侵入検知
OS実行中にメモリ（SMM）へのBIOS攻撃を検知し、カスタム設定に修復

✓BIOSの設定とポリシーの保護
BIOSの設定値、ポリシー、データを保護し修復

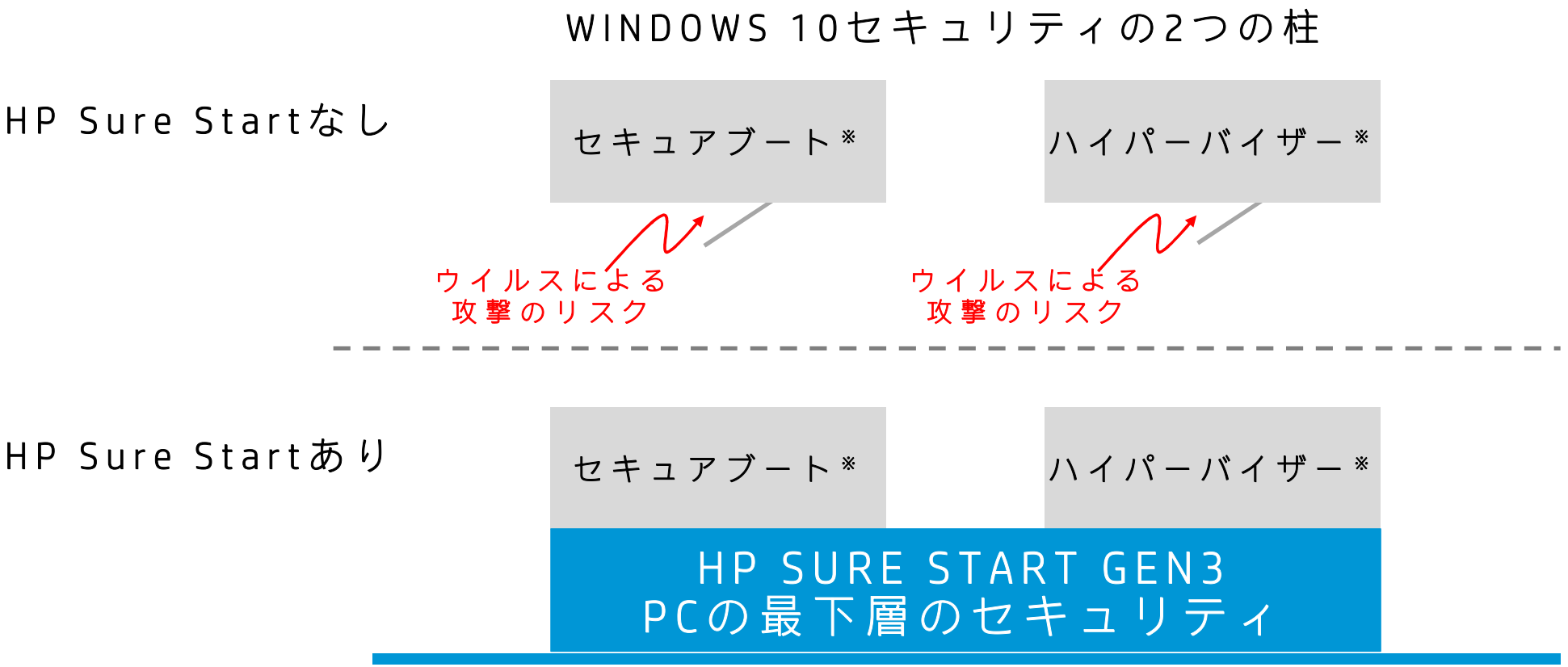
✓Microsoft® SCCM統合
HP Manageability IntegrationKit(MIK)プラグイン経由でSure Startのセットアップとモニタリングを管理

BIOS復旧機能の有無による違い



WINDOWS 10をさらにセキュアにする

BIOSが制御不能になれば、Windows 10のセキュリティ機能も無意味に



※セキュアブート：OS起動までのプロセスにおいて、正常性を確認し、不整合を検知した場合は起動を中断。リスクのあるOS起動を防止する機能。
ハイパーバイザー：ドライバー・アプリの正常性を確認し、不整合を検知した場合はアプリの起動を中断。リスクのあるアプリ起動を防止する機能。

Disclaimers & endnotes

1. HP独自の追加費用不要で包括的なセキュリティ機能とHP Managability Integration kitによる資産管理、MicrosoftのSCCMと連携したBIOS/ソフトウェアの管理を指し、2016年11月時点で年間100万台以上販売しているベンダーのモデルと、HP Elite製品のIntel第7世代プロセッサーを搭載しているIntelアーキテクチャーモデルとの比較。